

マイクロカプセル化技術と用途展開

日時:2016年07月25日(月)10:30~16:30

会場:大田区産業プラザ(PIO) 1F B会議室

聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

<1> 化学的調製法によるマイクロカプセル化技術と応用展開 [10:30-14:10]

新潟大学 名誉教授、工学博士 田中 真人 氏

【講座内容】

- ・マイクロカプセルの基礎的事項(機能、粒径制御法と内部構造)
- ・マイクロカプセルの一般的な調製法
- ・マイクロカプセルの化学的調製法の具体例
- ・マイクロカプセルの用途展開例
- ・文献からの調製例の紹介

1. マイクロカプセルの基礎

- 1-1.種類、形状、機能、大きさ、構造
- 1-2.マイクロカプセルの一般的な調製法
- 1-3.マイクロカプセルの特性評価法
(大きさ、含有率、透過係数、カプセル化効率、内部構造)

2. マイクロカプセルの化学的調製法の実践

- ・特長(構造、大きさ、形状) ・調製法の手順 ・調製例
- 2-1.懸濁重合法 2-2.ソープフリー重合法
- 2-3.界面重縮合反応法 2-4.in-situ重合法
- 2-5.液中硬化法 2-6.シード重合法
- 2-7.ゾル-ゲル法 2-8.ミニエマルジョン重合法

3. マイクロカプセルの用途展開

- 3-1.食品分野 3-2.塗料分野(自己修復剤) 3-3.蓄熱技術分野
- 3-4.化粧品分野 3-5.医薬品分野 3-6.その他

4. 文献における最近の調製例

【名刺交換・質疑応答】

<2> スプレードライ、噴霧冷却法、振動滴下法による [14:10-16:30] マイクロカプセル化の基礎と応用

日本ビュッヒ(株)プロダクトマネージャー 大平 幸一 氏

【講座内容】

マイクロカプセル化という技術は、その手法自体や装置性能の習得も重要ですが、それをどう応用させるかという「適切な製造技術の確立」も非常に重要です。この講座では、スプレードライ法、噴霧冷却法、振動滴下法の基礎を学んだ上で、これらの手法によるマイクロカプセル化を応用した新たな製造技術の確立のために役立つヒントとテクニック、各分野での事例を幅広く学ぶことができます。

1. マイクロカプセル化

- 1-1.代表的な3つの手法の特長比較
- 1-2.カプセル化の用途例
- 1-3.自作(手動)と装置活用の大きな違い

2. スプレードライ法

- 2-1.原理 2-2.製法 2-3.装置の仕組み
- 2-4.実際の様子(動画) 2-5.その他

3. 噴霧冷却法

- 3-1.原理 3-2.製法 3-3.装置の仕組み

4. 振動滴下法

- 4-1.原理 4-2.製法 4-3.装置の仕組み
- 4-4.実際の様子(動画) 4-5.ヒントとテクニック

【名刺交換・質疑応答】

『マイクロカプセル』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) 案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>